



2025遊び場開放だより



こんにちは。向台小学校施設開放運営協議会（略して運協）です。
運協では、放課後と休日の校庭や体育館を、向台小学校の子ども達をはじめ、地域の方が有効に活用できるよう活動しています。

放課後の遊び場の予定は「放課後遊び場開放のお知らせ」を毎月発行していますので、ご覧ください。
よくお読みいただき、ご利用の程、お願いします。

今年度の「自由遊び」の開催は6月からの予定です。

【向台小学校施設開放運営協議会とは？】

西東京市から放課後子供教室事業を受託し、運営しています。西東京市教育委員会の社会教育課が管轄しており、向台小学校の管轄ではありません。

土日・祝日と放課後の校庭と体育館を、子ども達の安全な遊び場としての開放や、地域住民の活動の場として開放しています。

また、向台小学校の子どもたちに向けて「放課後子ども教室」の企画・運営をしています。

【運協の構成メンバーとは？】

向台小学校、むこさぼカンパニー、青少年育成会向台けやき会、向小利用団体（6団体）、地域の方です。
校庭の南側にある「管理棟」で、第一火曜日の月 1 回、定例会を行っています。

【施設を利用できる人は？】

小・中・高校生、幼児は保護者同伴になります。小・中・高校生が幼児を連れての利用や、大人・大学生だけの利用はできません。

「団体利用が出来る団体」は、10 名以上の登録団体です。団体登録は、社会教育課で行っています。

詳しくは、社会教育課へお問い合わせください。

むこさぼカンパニーも団体利用となります。

【遊び場開放ではどんな遊びができる？】

ボール類・バドミントン・テニス・一輪車・砂場セット・大なわ・なわとび・竹馬・フリスビー
ホッピング・フラフープ・T ボール・けん玉・缶ぽっくり等の貸し出しをしています。

数に限りがあります。譲り合って使いましょう。

私物のボールや遊具は使えません。

【遊び場開放の体制は？】

運協が推薦した「施設開放管理者」と、運協が雇用している「放課後サポーター」が管理しています。

「施設開放管理者」は、社会教育課・運協・学校・放課後サポーター・利用団体等とのパイプ役となって、子ども達の安全な環境を整えています。

「放課後サポーター」は、遊び場開放中の子ども達の安全を守り、遊具の貸し出しや怪我等の応急処置をしています。現在、19名の地域の方が登録しています。（随時、募集中）

平日は2名、土・日曜日は3～4名、自由遊びは6～7名で見守っています。

地震などの災害が起こった場合、学校に留め置きますので、お迎えをお願いします。

近年、忘れ物が多くなっています！持ち物に名前を書くなど、各自対策をお願いします！！